



碧南ロータリークラブ週報

第3043回例会 令和5年2月15日(水)

- 会長 長田 和徳
- 幹事 清澤 聡之
- 会場監督(SAA) 縦山 朋久

2022-2023 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



- 会報委員 鈴木 洋・長田一希・杉浦保子

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様

碧南警察署 交通課 課長 大脇 猛様

会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。

最近寒い日が続いておりますけれども、昨日、豊田章一郎名誉会長がお亡くなりになられたというニュースが流れました。私の会社も自動車部品の会社ですので、今日は最近の自動車情勢についてお話ししようと思います。



長田和徳会長

年々交通事故死は減少しております、1970年の年間16,000人がピークでした。近年は2,600人まで減少しました。因みに統計を取った1948年で3,800人でしたから、いかに今の水準が良くなったのかがおわかりいただけると思います。

運転する人の心構えも昔とは違いますが、自動車の安全装置も大変高度なシステムが装着されております。例えば、衝突被害軽減ブレーキ・ハンドル操作サポート・車線逸脱抑制などの様々な機能が付いております。

先進の運転支援システムをはじめ、各自動車メーカーは安全装備を日進月歩で進化させております。その様々な安全装備をチェックする第三者機関があります。その機関というのが、日本では独立行政法人自動車事故対策機構で、通称NASVA(ナスバ)と呼ばれている機関です。NASVAは自動車アセスメント(JNCAP)と呼ばれる試験を行っております。その中でも、ここ数年安全性の高い車のランキングトップはスバルのレヴォーグです。この車はなんと歩行者傷害向けにボンネット上部にエアバックが外側に装着されております。トヨタ社の新型クラウン・ミライには歩行者傷害軽減ボディ構造として、ポップアップフードが付いて

おります。死亡事故がない社会を目指して、車の開発は進んでおります。

また、最近では電気自動車が注目されております。車の買い替えにあたり、購入を検討している方やどんな種類があるのか気になっている方も多いと思いますので、EVの種類をご説明させていただきます。

- ・HEV（ハイブリッド自動車）

プリウスをはじめとする日本の主流

- ・PHEV（プラグインハイブリッド自動車）

60km ぐらいは電気で走る、充電が早い

- ・BEV（バッテリー式電気自動車）

完全な電気自動車、充電時間は家庭では1時間あたり8km ぐらいと換算すればわかりやすい

- ・FCEV（燃料電池自動車）

ミライなど、水素は1kgで100km ぐらゐ走る、因みに水素は1kg あたり1,100円~1,500円程度

という4種類がございます。今は選択肢が増えてきておりますので、自分に合ったものに乗っていただければと思います。

今日は卓話で交通事故情勢と抑止対策についてのお話をさせていただきますので、そんなことを考えながら聞いていただければと思います。

今日もよろしくお願ひ致します。

幹 事 報 告

幹事報告を申し上げます。

- ・ 第8回理事会報告につきましては、幹事報告書の通りでございます。
- ・ ロータリーレート変更のお知らせです。現行1ドル132円から130円になりました。
- ・ ガバナー事務所より「メルボルン国際大会のご案内と登録のお願い」が届いております。
- ・ (一社)ロータリーの友事務所より「2023-24年度版ロータリー手帳お買い上げのお願い」が届いております。
- ・ 西尾一色RCより「I.Mに関する諸事お知らせ」が届いております。
- ・ ロータリー囲碁同好会より「第21回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いております。
- ・ ガバナー事務所より「第2580地区 ロータリー希望の風奨学金支援 東日本大震災チャリティーコンサートのご案内」が届いております。
- ・ 2月18日(土)はI.Mになりますので、2月22日(水)は休会になります。次回の例会は3月1日(水)になりますので、お間違ひのないようにお願ひ致します。



清澤聡之幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名 (内出席免除者 13 名の内出席者 11 名) 出席者 50 名	
出席対象者 50/58 名	出席率 86.21%
欠席者 10 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

山口日出子君 先日は大竹さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

長田 康弘君 本日の卓話講師、碧南警察署交通課長 大脇 猛様をご紹介します。

卓話

「交通事故情勢と抑止対策」

碧南警察署 交通課 課長 大脇 猛様



大脇 猛様

皆さん、こんにちは。

只今ご紹介いただきました碧南警察署の交通課長をやっております大脇と申します。よろしくお願い致します。「交通事故情勢と抑止対策」ということでやっていきますけれども、沢山ありますので、だいぶ端折ってお話をさせていただきます。

今、画面には白バイが写っております。警察を 30 年以上やってきましたけれども、このような白い乗り物に乗って私も活動してまいりました。流石に 50 歳を超えますと、体も無理が利きませんので今は乗っていませんけれども、碧南警察署には 1 台の白バイがあります。白バイは交通機動隊という本職がおりますけれども、その交通機動隊を経験した私のような者が警察署には何人かおりますので、それらで碧南警察署にある白バイを運用しております。なかなか活動している場面を見ることできないと思いますが、碧南警察署管内で白バイが走っていたら、碧南警察署の白バイだということで見ただけであればいいかなと思います。

こちらのグラフは昭和 23 年～令和 3 年までの愛知県内の交通事故死者数及び負傷者数の推移になります。令和 3 年は交通事故死者数が 117 人で、統計を取り始めて最小になります。昭和 44 年は交通事故死者数が 912 人でしたので、大幅に減ってきております。車の性能が上がったとか、医療技術が発達したとか、色んな理由で交通事故が減りました。これは愛知県だけではなく、全国的に減ってきております。ただ、令和 4 年については交通事故死者数が 137 人ということで、令和 3 年に比べると 20 人増えてしまいましたが、統計を取り始めて 2 番目に少ない数であります。昨年は全国で愛知県はワースト 2 位、1 位が大阪府でした。今年も大阪府が昨日まででワースト 1 位、愛知県は 13～14 位のところにおります。

昨年の交通死亡事故の特徴ということで、地域別で見ますと、名古屋と西三河が多かった

です。私は豊田と岡崎と安城で勤務してまいりましたけれども、西三河は交通死亡事故が多いです。豊田の時は年間で16~17人の方が亡くなられておりました。岡崎も同じような感じでした。大きな工場等がありますので、入ってくる車両も多い、人が多いということで、事故が多発する傾向にあります。当事者別で見ますと、歩行者と四輪車が多く、歩行者が事故に遭うと亡くなる可能性が非常に高いので、車を運転する時は歩行者と自転車にとにかく気を付けていただきたいと思います。事故類型別で見ますと、歩行者については横断しているところをはねられてしまう、四輪車については車両単独が多いということで、違反が多いんじゃないかと思います。年齢別で見ますと、若者(16~24歳)と一般(25~64歳)が多かったです。時間帯別で見ますと、午前6時~午前9時、午後6時~午後10時ということで、会社に向かわれる時間と会社から帰られる時間に事故が多く発生しておりました。道路形状別で見ますと、やはり交差点での事故が一番多かったです。

ここからは碧南警察署管内のお話をしたいと思います。こちらは過去3年間の碧南、高浜での交通事故がどんなところでよく発生しているかをまとめたものになります。赤色に塗られているところが交通事故がよく発生しているということで、まず、衣浦大橋東交差点、半田方面から衣浦大橋を渡ってきたところになります。非常に道路の幅員も広くて、交通量も多くて、1日中渋滞をしているようなイメージがあります。少し北へ上がりますと、高浜の平松橋南交差点、国道の高架橋が1車線になるため渋滞するところです。次に高浜の沢渡町交差点、交通量の多い県道の交差点で、店舗等も混在しております。名鉄の踏切が近くにありまして、渋滞するところです。次に碧南の鶴見町5丁目交差点付近、県道と県道が交差しております。付近には公園や施設や学校が混在しております。次に碧南中央駅~文化会館付近、交通量の多い市道で、店舗のほか市役所や学校がありまして、歩行者や自転車も多いところです。あとは碧南の港本町交差点、交通量の多い交差点で、幅員も広く速度が出やすく、朝夕は大渋滞するところです。

昨年に碧南警察署管内で4件の交通死亡事故が発生しました。その内の3件を見ていただいて、自分だったらどのように通過すれば良いかを考えていただければと思いますので、紹介をさせていただきます。1件目は1月17日の午前10時20分頃に碧南市末広町地内の横断歩道上で軽四と自転車が衝突し、自転車に乗っていた高齢者が亡くなられた事故であります。これが現場の写真です。青い矢印が自転車の進行方向、赤い矢印が軽四の進行方向です。軽四の方の視点で見ますと、左折をしてから横断歩道までの距離が長く、電信柱が数本建っておりますので、見づらくて条件が悪いところになります。ドライバーはいざという時のために止まれる速度で曲がるべきです。皆さん方も気を付けていただければと思います。

2件目は3月14日の午前10時30分頃に碧南市中後町地内の横断歩道上で普通貨物と歩行者が衝突し、歩行者の高齢者が亡くなられた事故であります。こんな交差点です。青い矢印が歩行者の進行方向、赤い矢印が普通貨物の進行方向です。普通貨物の視点から見ると、非常に見通しが良いです。何故こんなところで事故が起きたのかというと、このドライバーは左の方ばかり気にして右の方を全く見ていなかったということでした。横断歩道の手前に一時停止線がありますので、必ず止まって歩行者等がいらないか確認してからゆっくりと前に進むようにしてください。

3件目は11月28日の午前5時50分頃に高浜市田戸町地内で横断歩行者と軽四が衝突し、歩行者の高齢者が亡くなられた事故であります。典型的な事故です。青い矢印が歩行者の進行方向、赤い矢印が軽四の進行方向です。歩行者は横断歩道がないところを渡って店に行く途中でひかれてしまいました。11月28日の午前5時50分頃なので、真っ暗であったと思います。歩行者は反射材を一切身に付けておらず、ドライバーの発見が遅れてしまったという事故であります。このような狭くて道路状況が悪い場所は特に速度を控え目にしていただき、歩行者も暗い時は反射材を身に付けて事故に遭う可能性を減らす必要があります。

色んなこととお話ししましたがけれども、自分が事故を起こすと本当につまらんとということです。自分が事故を起こすはずがないと思って見えるかもしれませんが、事故を起こしてしまうと後悔ばかりです。今日も事故を起こした方々が碧南警察署にきて、事故捜査係員が調書を取っておりますけれども、止まれたんじゃないのとか、あの時何で左を確認しなかったのというちょっとしたミスで事故は起きてしまいます。人間はミスをする動物ですが、ちょっとしたミスをなくしてください。そして、ルールを守れば、ルールが皆さん方を守ってくれます。練習すれば誰でも車を運転できますが、鉄の塊を運転して一般道を走っているという自覚を持っていただき、事故を絶対に起こさない、起こしてはいけない義務がありますので、どうか安全運転をよろしくお願い致します。

どうもありがとうございました。

次回例会案内

令和3年3月8日（水）17：30～

インフォーマルミーティング

「今宵は楽しく！名古屋のちんどん“べんてんや”」